

26 地域の方々と

本に触れることは、子どもたちの想像力を広げ情操を豊かにするという側面があります。もちろんそのために読むのではなく、シンプルに楽しむために本の世界に触れることが大切です。



先週の金曜日、『おはなしの森』の皆様による、2回目の「おはなしの会」が行われました。地域の方が教室にいらして、絵本等を読み聞かせしてくださいます。今回は3～6年生。子どもたちは耳と目を通して本の世界に触れるというわけです。昨年度まではコロナ禍で思うように実施できていませんでしたが、今年度は徐々にではありますが、こうした地域の方との触れ合う場面も復活させていきたいと考えております。

